

兵庫県水産技術センターだより

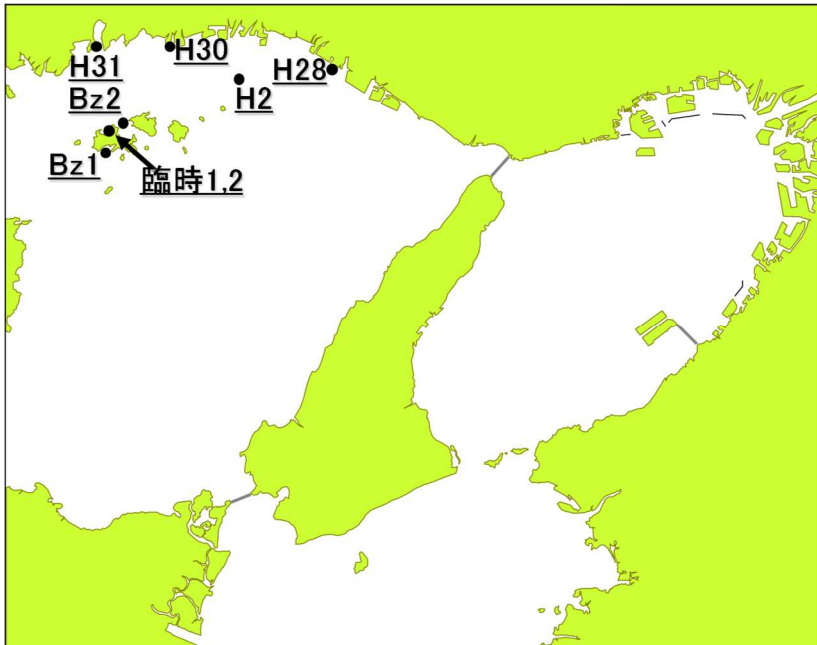
赤潮情報 AK-02-07 号 (播磨灘北部)

令和2年7月21日発行

7月20日に赤潮プランクトン調査(播磨灘北部:定期調査及び臨時調査)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

- ・魚類を斃死させる有害赤潮プランクトン(シャットネラ・アンティカ、マリーナ、オバータ)が増加傾向にあります。活魚の運搬や畜養、漁船の航行には十分にご注意ください。
- ・今後とも海況や海色の変化にご注意願います。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度	
シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値	
注意体制: 10細胞/ml	警戒体制: 100細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	
注意体制: 500細胞/ml	警戒体制: 5,000細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	
注意体制: 50細胞/ml	警戒体制: 500細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果(海水1ミリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・オバータ	シャットネラ・グロボサ	シャットネラ・ベレキウロサ	ココロディニウム・ポリクリコイデス	ヘテロガマ・アカオ
H2	0	0	0	0.7	0.7	1.3	0	0	0
	5	0	0	2.0	1.3	40.0	0	0	0
	10	0	0	3.3	0	104.7	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	2.7	0	0	0
H28	0	0	0	15.3	0	13.3	0	0	0
	5	0	0	9.3	0	30.0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	14.0	0	0	0
H30	0	0	0	2.0	0	7.3	0	0	0
	5	0	0	7.3	0	71.3	0	0	0
	B-1	0	0	0.7	0	2.7	0	0	0
H31	0	0	0	1.3	0	4.7	0	0	0
	5	0	0	2.0	0	56.0	0	0	0
	B-1	0	0	5.3	0	25.3	0	0	0
Bz1	0	0	0	1.3	0.7	39.3	0	0	0
	5	0	0	2.0	0.7	32.7	0	0	0
	10	0	0	2.0	0.7	31.3	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	2.0	0	0	0
Bz2	0	0	0	4.0	2.0	27.3	0	0	0
	5	0	0	0.7	0.7	23.3	0	0	0
	10	0	0	1.3	0.7	37.3	0	0	0
	B-1	0	0	0.7	0	1.3	0	0	0
臨時1 (西島北側・湾奥)	0	0	0	1.3	2.7	24.0	0	0	0
	5	0	0	0.7	2.7	41.3	0	0	0
臨時2 (西島北側・湾口)	0	0	0	0.7	0	11.3	0	0	0
	5	0	0	2.7	2.0	26.7	0	0	0

【今後の調査予定】 次回は7月27日に定期調査(播磨灘北部)を予定しています。調査結果がまとまり次第、「赤潮情報AK-02-08号」として発行予定です。

§お問い合わせ先§ 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当:水産環境部 宮原、中桐)
Tel: 078-941-8602 Fax: 078-941-8604 Homepage: <http://www.hyogo-suigi.jp/>